

ホタル通信

<小山のホタルと自然を守る会>

No.72 2009.8.9

会長 井上誠一

(***-****)

事務局 柿澤澄夫

(***-****)

谷戸は命に満ちている！



カブトムシのつがい 09.8.6

いました。カブトムシのつがいです。しばらく行っていなかったクヌギの林ですが、狙いを定めて行ってみました。カナブンやガを含めて15～6匹が、木の汁を吸っていました。

以前は、夏休みになれば、谷戸で遊ぶ子ども達がよく見つけ、家に持って帰り、カブトムシなどは、谷戸ではあまり見かけられませんでした。この夏はカブトが沢山いたのです。

汁のでる木を作ってやると、もっと集まるかも知れませんね。



ガビチョウの卵 09.8.6

谷戸の下草刈りをしていたら、親鳥が抱卵しているのに出会いました。

下草刈りを早々に切り上げ、遠くに退き、木蔭から観察しました。親鳥は警戒しながら、何回も行ったり来たりしながら近づき、再び抱卵を始めました。一安心。

ホタルだけではありません！



池のオタマジャクシ 09.3.29

3月の始めには池のあちこちに卵が生まれ、半ばにはオタマジャクシが泳ぎ始めます。種類ではありません。これは、何ガエルのオタマジャクシでしょうね。まだ足は生えていません。水草の根でしょうか、群がって食べています。小さな池ですが、3月から4月にかけてこのようなオタマジャクシでいっぱいになります。

しかし、後ろ足がはえ、5月頃になると、ほとんどがいなくなってしまうのです。前足がはえ、カエルの姿になったのを見たことがありません。何かに食べられてしまうのでしょうか。それにしても、次の春はまた卵が沢山生まれているのですから。この頃、カルガモの番は池に遊びに来ていますが・・・

谷戸の整備をします。

片所3号・4号・5号緑地及び川筋等の整備をします。会員の方、次のご参加下さい。

日時:8月23日(日)9:00～ 11:00

(雨天延期、改めて連絡)

集合場所:片所谷戸ベンチ前

仕事:下草刈り、クズ等の処理

持ち物:かま、草刈機(有る人)等、飲み物、

暑気払いをします。

谷戸整備の後、11時頃からです。

会費 1000 円、暑気払いだけの参加も歓迎します。

片所谷戸ベンチ前

片所谷戸の昆虫たち

今年も、下草刈りをしながらいくつかの昆虫に出会いました。8月の初めで、幼虫が多かった様に思います。

これは、コオロギの幼虫でしょうね。



これは、ヒメギスの幼虫でしょうか。顔を見て下さい。イナゴに似ています。コオロギと間違いそうですね。



これはカミキリムシですね。カミキリムシも沢山の種類がいてよく分からないのですが、クワカミキリでしょうね。



これは、キボシカミキリでしょうか。ずいぶん長い触覚をしています。



これはショウリョウバッタの幼虫でしょうね。



カブトムシとガです。何ガでしょうね。ガも沢山の種類がいますね。夜、クヌギ林で出会いました。



カナブンも草原にいました。

